

加須駅・駅周辺利用者アンケート調査 《結果報告書》

令和8年3月

加須市
産業振興課
スーパーシティ推進課



加須駅・駅周辺利用者アンケート調査 《結果報告書》

- I 調査概要【P1】
- II アンケート結果（単純集計）【P2～P10】
- III アンケート結果（クロス集計）【P11～P16】
- IV まとめ【P17～P18】

I 調査概要

■調査の目的

加須駅および駅周辺商店等について、利用実態や傾向を把握するとともに、特に最近、活気が失われつつある駅前の景色をどのように変えていきたいかなど潜在的なニーズを明らかにし、にぎわい創出の取組に向けた基礎データとする。

■調査方法

Web アンケートフォームによる回答

※ 駅、公共施設、周辺商店等に掲示するチラシ・ポスターに印刷された二次元コードからアクセスする方式で実施。

■調査期間

令和7年12月15日（月）～ 令和8年1月31日（土）

■回答数

1,033 件

■調査項目

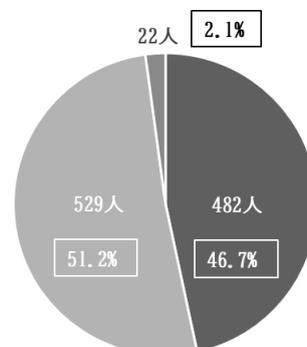
- ①回答者の属性：年代、性別など
- ②利用実態：加須駅や駅周辺の利用頻度、目的など
- ③求める駅周辺の将来像：駅前や駅周辺の商店街を「どんな景色に変えたいか」など

Ⅱ アンケート結果（単純集計）

■基本情報

○回答総数・性別

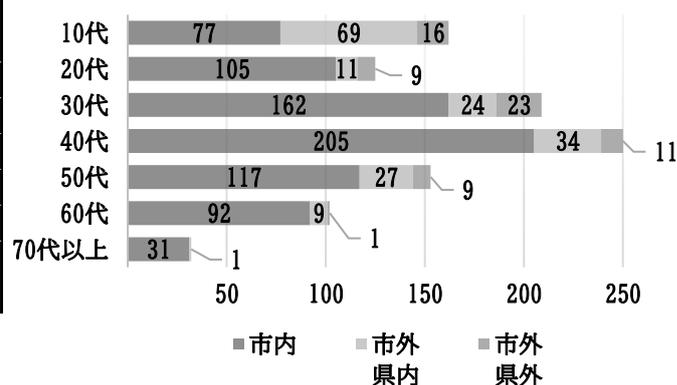
性別	人数	割合
男性	482人	46.7%
女性	529人	51.2%
その他/回答しない	22人	2.1%
合計	1,033人	



■男性 ■女性 ■その他/回答しない

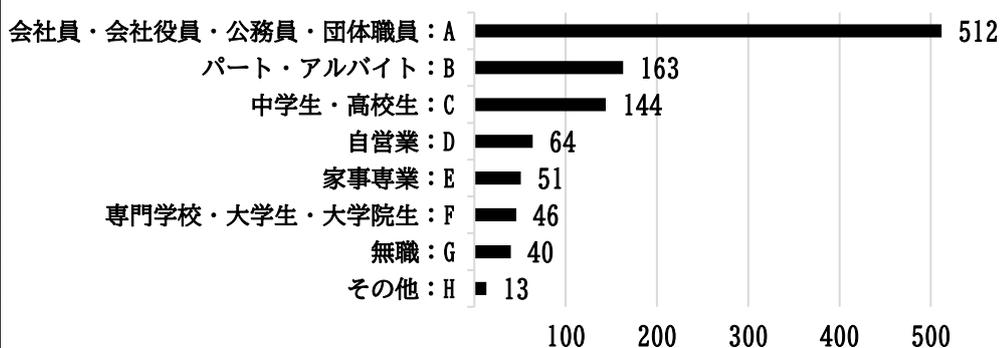
○年代・居住地

年代	市内	市外 県内	市外 県外	合計	割合
10代	77人	69人	16人	162人	15.7%
20代	105人	11人	9人	125人	12.1%
30代	162人	24人	23人	209人	20.2%
40代	205人	34人	11人	250人	24.2%
50代	117人	27人	9人	153人	14.8%
60代	92人	9人	1人	102人	9.9%
70代以上	31人	1人	人	32人	3.1%
合計	789人	175人	69人	1,033人	100.0%



○職業等

職業	人数	割合
A	512人	49.5%
B	163人	15.8%
C	144人	13.9%
D	64人	6.2%
E	51人	4.9%
F	46人	4.5%
G	40人	3.9%
H	13人	1.3%
合計	1,033人	100.0%

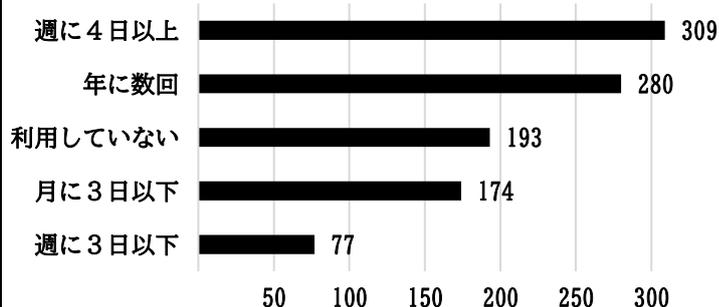


■あなたの日常について

【設問1】 (n:1,033)

・加須駅で“下車”する頻度はどのくらいですか？

選択肢	人数	割合
週に4日以上	309人	29.9%
年に数回	280人	27.1%
利用していない	193人	18.7%
月に3日以下	174人	16.8%
週に3日以下	77人	7.5%
合計	1,033人	100.0%



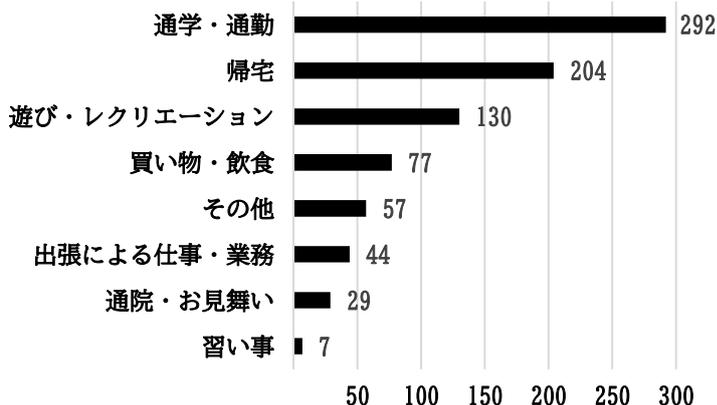
※ 利用している人の総数：840人 (= 309人 + 280人 + 174人 + 77人)

※ 「利用していない」を回答した人(193人)は【設問2】は答えず【設問3】以降を回答

【設問2】 (n:840人)

・【設問1】で回答したその主な理由は何ですか？

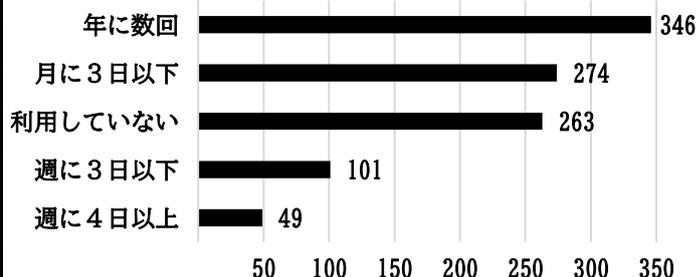
加須駅で下車した理由	人数	割合
通学・通勤	292人	34.7%
帰宅	204人	24.3%
遊び・レクリエーション	130人	15.5%
買い物・飲食	77人	9.2%
その他	57人	6.8%
出張による仕事・業務	44人	5.2%
通院・お見舞い	29人	3.5%
習い事	7人	0.8%
合計	840人	100.0%



【設問3】 (n:1033)

・加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？

商店等の利用回数	人数	割合
年に数回	346人	33.5%
月に3日以下	274人	26.5%
利用していない	263人	25.5%
週に3日以下	101人	9.8%
週に4日以上	49人	4.7%
合計	1,033人	100.0%



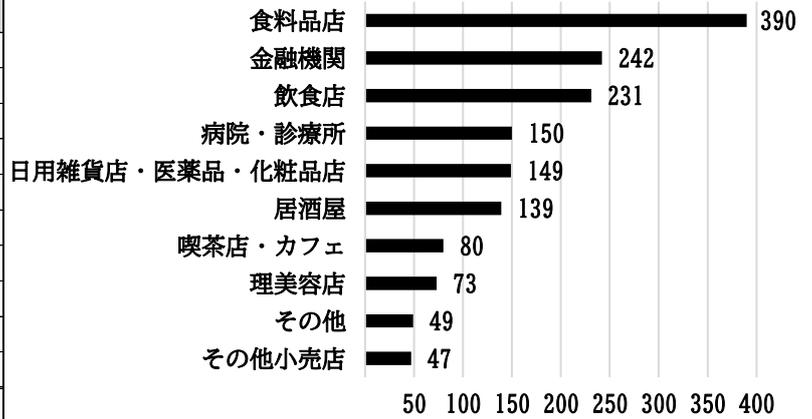
※ 商店等を利用している人の総数：770人 (= 346人 + 274人 + 101人 + 49人)

※ 「利用していない」を回答した人(263人)は【設問4~7】は回答せず、【設問8】以降を回答

【設問4】(n:770人) **複数選択可**

・利用している“目的地”はどこですか？

目的地	回答件数	割合
食料品店	390人	50.6%
金融機関	242人	31.4%
飲食店	231人	30.0%
病院・診療所	150人	19.5%
日用雑貨店・医薬品・化粧品店	149人	19.4%
居酒屋	139人	18.1%
喫茶店・カフェ	80人	10.4%
理美容店	73人	9.5%
その他	49人	6.4%
その他小売店	47人	6.1%
合計	1,550人	

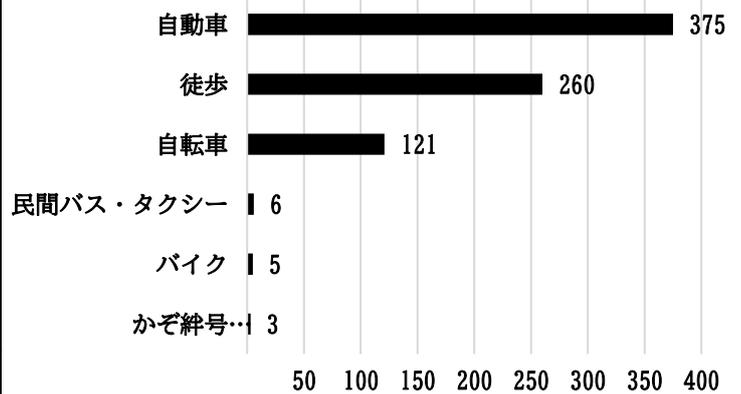


※ 割合の分母は770人で計算しているため、合計は100%を超える。

【設問5】(n:770人)

・【設問4】で回答した目的地への主な“移動手段”は何ですか？

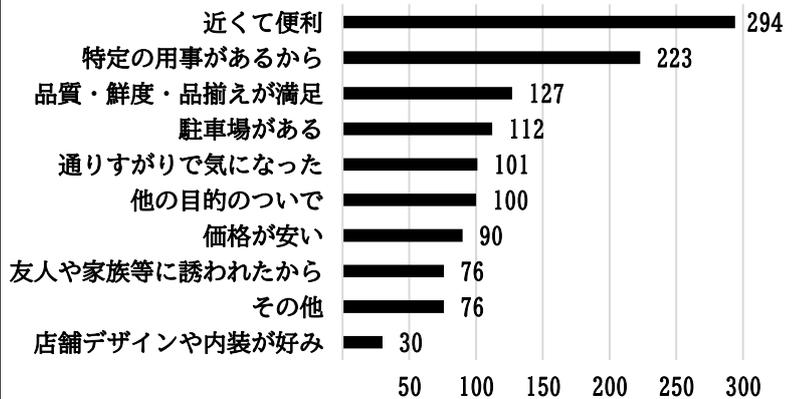
移動手段	人数	割合
自動車	375人	48.7%
徒歩	260人	33.8%
自転車	121人	15.7%
民間バス・タクシー	6人	0.8%
バイク	5人	0.6%
かぞ絆号 (デマンド・循環・シャトル)	3人	0.4%
合計	770人	100.0%



【設問6】(n:770人) **複数選択可**

・利用している“理由”は何ですか？

利用理由	人数	割合
近くて便利	294人	38.2%
特定の用事があるから	223人	29.0%
品質・鮮度・品揃えが満足	127人	16.5%
駐車場がある	112人	14.5%
通りすがりで気になった	101人	13.1%
他の目的のついで	100人	13.0%
価格が安い	90人	11.7%
友人や家族等に誘われたから	76人	9.9%
その他	76人	9.9%
店舗デザインや内装が好み	30人	3.9%
合計	1,229人	



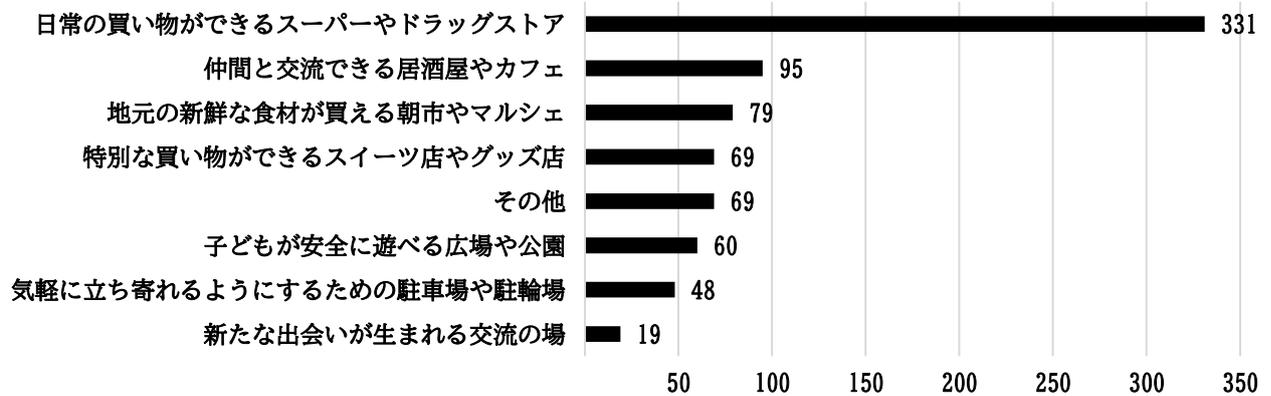
※ 特定の用事とは「銀行・病院等」のこと

※ 割合の分母は770人で計算しているため、合計は100%を超える。

【設問 7】 (n:770 人)

・どんなサービスがあれば、駅周辺をもっと利用したいと思いますか？

利用が促進されるようなサービス	人数	割合
日常の買い物ができるスーパーやドラッグストア	331人	42.9%
仲間と交流できる居酒屋やカフェ	95人	12.3%
地元の新鮮な食材が買える朝市やマルシェ	79人	10.3%
特別な買い物ができるスイーツ店やグッズ店	69人	9.0%
その他	69人	9.0%
子どもが安全に遊べる広場や公園	60人	7.8%
気軽に立ち寄れるようにするための駐車場や駐輪場	48人	6.2%
新たな出会いが生まれる交流の場	19人	2.5%
合 計	770人	100.0%

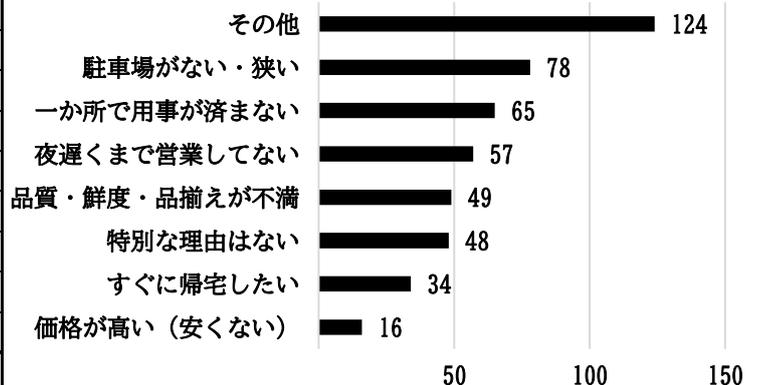


【設問 8】 (n:263 人)

複数選択可

・加須駅周辺の商店等を利用しない“理由”は何ですか？

利用しない理由	人数	割合
その他	124人	47.1%
駐車場がない・狭い	78人	29.7%
一か所で用事が済まない	65人	24.7%
夜遅くまで営業してない	57人	21.7%
品質・鮮度・品揃えが不満	49人	18.6%
特別な理由はない	48人	18.3%
すぐに帰宅したい	34人	12.9%
価格が高い (安くない)	16人	6.1%
合 計	471人	



※ 割合の分母は 263 人で計算しているため、合計は 100% を超える。

■あなたが求める将来像について

【設問9】（自由記述 n：1,033人）

・加須駅周辺をどのような景色にしたいですか？

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
回答あり	137人	104人	187人	227人	146人	93人	28人	922人
回答なし	25人	21人	22人	23人	7人	9人	4人	111人
合計	162人	125人	209人	250人	153人	102人	32人	1,033人

主な意見をまとめると…

まちのにぎわいの再生	利用しやすい交流拠点や居場所
駅周辺に店が立ち並び、人に誇れるような景観を求めている。	友人と過ごしたり、勉強をしたりできるスペースを求めている。
日常の買い物と子育て環境	安全・快適なまちなか
子育てや買い物など、必要な機能を集約した施設を求めている。	明るい街灯や駐車場など、不安やストレスを感じないまちなかを求めている。

年代別の主な意見

10代	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニすらなく不便です。駅ビルには本屋、マックがあるといいな。両親が昔はあってよかったと話していたのでその頃のようにしてほしい。 ・マックやスタバを建てて、学生が勉強しやすいようなスペースを多く作ってほしい。 ・駅直結のスーパーやフードコートのようなものがある施設が欲しい。 ・夜は真っ暗になってしまい、静かで怖い印象があるので若者もよく集まるような景色。
20代	<ul style="list-style-type: none"> ・この駅で降りたいなと思えるような、お店やカフェが集まる景色。 ・若者に人気のあるお店や、みんなが集まれるような景色。 ・食事や買い物などの用事が一度に済ませられるような若者が楽しめる活気のある景色。 ・現在の「廃墟のような雰囲気」を払拭し、昼夜問わず明るく清潔な景色。

30代	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が駅周辺で生活が賄えるようにしたい。古く寂れた印象を持たないくらいには活気のある街並みにしたい。 ・駅利用のついでにフラッと立ち寄れる飲食店や、ゆっくりできる休憩所などに特化すべきだと思います。 ・ここにいけば安心して子供を遊ばせられる、色々な役所の用事も済む、息抜きできる複合施設。 ・駅前がとても寂しい感じになってしまったので明るい駅前にしてほしい。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・30年前の活気のある駅通りの景色に戻ってほしいです。 ・カフェや小さなお店、キッチンカーなどが並び、人が集い、会話や交流が生まれ、暖かく居心地の良い駅周辺 ・育児中でも子供を連れて買い物ができ、遊べるスペースがあり、シャッター街が起業したい方に提供され、月替わりで出店できるような仕組みがあるといい ・駅を降りても店舗や街灯など明るく寂しさを感じない景色。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・昔は、マクドナルドもあり、本屋もあり、イベントも行われていた。少なくとも昔に戻してほしい。 ・老若男女が行き交う場所であって欲しい。マインがあるときは、高校生も老人もフリースペースで楽しそうに話ししてましたよ。そういう場をなくさないで欲しい。 ・加須駅で下車し、帰宅途中で食材、生活用品を購入出来るスーパー、ドラッグストアがある景色。 ・駅ビルが閉鎖してから人の流れが減って夜の暗さが増し、治安の悪化を懸念しています。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・駅を降りてワクワクするような魅力的な商店街が並ぶ駅通り。 ・子供からお年寄りまで幅広い世代が交流できる「みんなの居場所」。 ・車の無い方でも日常必要なものが気軽に買える店が欲しい。 ・加須駅周辺には駐車場がありません。駅に大きな駐車場があれば良い。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・駅の両出口と駅ビル内にスーパーやカフェ、本屋、飲食店、にぎわい感のある街作りを行う。 ・高齢者も含めて住民が集まれるような商店や公園、飲食店やカフェのある景色。 ・形式をどうこう論ずる前に、生活必需品が揃う商店街を誘致してほしい。 ・運転もできなくなり、何でも揃うまちが晩年良いと思うようになった。

【設問 10】（自由記述 n：1033 人）

・あなたが”まちづくりプロデューサー”なら、その景色の実現へどんな企画をしますか？

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
回答あり	83人	70人	136人	182人	132人	83人	25人	711人
回答なし	79人	55人	73人	68人	21人	19人	7人	322人
合計	162人	125人	209人	250人	153人	102人	32人	1,033人

企画等に含まれている主なキーワード

まちのにぎわいの再生	利用しやすい交流拠点や居場所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業機能の回復、チェーン店等 ・ 駅ビルの再建 ・ 空き店舗、シャッター街対策 ・ 地域資源(うどん、こいのぼり)の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習できるフリースペース ・ 気軽にゆっくりできるカフェ ・ 仲間と交流できる居酒屋や飲食店 ・ 幅広い世代が気軽に集まれるスペース
日常の買い物と子育て環境	安全・快適なまちなか
<ul style="list-style-type: none"> ・ スーパー、ドラッグストア等商業施設 ・ 一か所で用事が済む複合施設 ・ 地元の物産が買える朝市やマルシェ ・ 子育て支援、遊び場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間の照明・明るさ等の防犯対策 ・ 車両移動に対応した駐車場や駐輪場 ・ 待ち時間を過ごせる休憩、待合スペース

年代別の主な意見

10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者や大人が通勤通学でふらっと使えるような魅力的なお店を集めて、まずは駅の利用者を増やす。その後に気軽に参加できるような企画をたてるべきだと思う。 ・ 勉強のフリースペースを作る。少し話をして帰れるように喫茶店を作る(ドトールなど)。 ・ 市営の空きテナントを、学生や、地元の方々が好きに利用できるフリースペースとして活用し、その周辺に地元の方々も出品できる直売所のような場所を設ける。 ・ ローター以外に駐車場を増やす。送迎の車を待つための待合室を作る。
20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去にあったマクドナルドやメインなどの建物をまた再建して欲しい。加須駅を利用する人(学生や社会人)などがより使いやすく馴染みやすく思ってくれるようにする。 ・ スターバックスや、マックカフェ、コンビニエンスストアなどを作り、コミュニケーションを図れる場所を作る。 ・ 飲食、物販、医療テナントを有する複合施設を加須駅に直結する形でつくる。 ・ 暗い印象を消すため、夜間のLED照明増設と壁面リノベーションを行う。

30代	<ul style="list-style-type: none"> ・古き良き時代や伝統ある街をウリの駅前にする！そのために良さを知ってもらう。駅前商店街の書店で本を買って読める場所があれば嬉しい。複合的な用事が叶う昔のような駅前なら利用者が増えて、加須駅前が再復興すると考える。 ・昔のように加須駅ビルに再び店舗が入ったら電車待ちの時間にカフェ等の飲食店で休憩できるようにしたいです。 ・加須市は子育て世帯も割と多いので、駐車場を完備することと、店内にキッズスペースや授乳スペース、ベビーカーも通れるような店内の広さを確保するなど、駅に人通りが少なめな昼間の時間も子育て世帯に利用してもらえるよう工夫する。 ・幅広い世代が集えるようなスペースの提供。駐車場、駐輪場の整備はもちろんのこと、駅前までのバス等の整備、鉄道の本数の増便等依頼。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・加須の魅力をもっとアピールするために駅前に観光案内所と地元特産品や新鮮野菜などを販売するお店や地元野菜を使ったレストランカフェ(地産地消)、またレンタサイクルを置くなど、活気ある駅前になる企画を提案します。 ・駅周辺でカフェやキッチンカー、地元作家の小さな出店が集まる定期的なマルシェやイベントを開催。人が自然に集い、会話や交流が生まれる、訪れるたびに楽しみがある駅周辺を目指します。 ・地元米や地元野菜、酒造業など地元企業の製品を扱うアンテナショップを中心とした、カフェや憩いの場の設置。 ・駅周辺の使われていない住宅、店舗を駐車場にする。実際、車移動が多い市民生活から考えて駐車場がないのは致命的。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・加須の駅前や公園で、地元野菜と特製スイーツの「朝市+カフェ」を毎週開催。キッチンカーと農家直売、子ども向け食育ワークショップもセットにします。夕方は週替わりジャンルのミニ音楽フェスで回遊を生み、スタンプラリーで商店街へ誘導。日常的に人が集い、買って楽しめる景色を育てます。 ・座れる場所を作り自販機を置いてお茶を飲めるようにしたり、近所のお店のお菓子などを置いて寛げる場所を作る。 ・加須の名物、野菜、名品は、もちろん、生活に密着した商店街(アーケードみたいな)。その日の食事の献立が決まるお惣菜屋などがあると助かる。 ・駅周辺の街灯を増やす。公営の駐輪場+駐車場の設置。

60代	<ul style="list-style-type: none"> ・単発的なイベントではなく、以前やっていたようなナイトバザールのように定期的に商店街全体で行うイベント。駅を利用する市民にとっては華やかでなくとも日常的に利用できる施設が必要だと思います。 ・小学生、中学生、高校生、大学生、若者、現役世代、リタイアしたばかり世代、高齢世代などが、それぞれ気軽に集まれるスペースが、駅前にあったら良いかな。 ・調剤薬局、スーパー、コンビニ、食堂（加須うどんや学校給食が食べられる）、保育園、学童保育園、リハビリも出来るジム、湯めぐり号の窓口、ミニシアター、交番の両サイドにはトイレとキャッシュコーナーがある、子育て世代、免許返納世代が利用しやすい総合施設一体型の駅。 ・行った事のないお店は中々入りづらく、駐車場もないので利用しづらい。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前での農産物や特産品の朝市や、フリーマーケットを開催、まちのにぎわい感や住んでいて楽しい街と感じてもらえる催し。 ・駅の近くのシャッターの閉まった所に若者が集まるような楽しいお店やコンビニがあると良いと思います。 ・加須市東部の市民が利用している JR 栗橋駅とシャトルバス等で東武加須駅とをノンストップ直結することで市内要所へのアクセスが格段と便利になり、今まで駅周辺に駐車できないからと立ち寄れなかった自家用車利用者も電車利用への切り替えが可能になり駅や駅周辺にも立ち寄れる機会ができる。立ち寄る際に悪天候でも快適に過ごせるような、通り過ぎず人がそこに滞在したくなるような簡単な買物や休憩が出来る場を設ける。 ・高齢者にも活動出来る様に交通移動の手段を多くして欲しい。

Ⅲ アンケート結果（クロス集計）：利用ニーズの解明と年代別ニーズの違い

【1】 駅、商店等の利用実態の関連性

★クロス集計：【設問1：加須駅で“下車”する頻度はどのくらいですか？】

×【設問3：加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？】

加須駅利用と駅周辺の利用がどう関係しているかを分析した結果は以下のとおりである。

商店等を利用していると回答した方は770人※1であるが、そのうち「週に4日以上」または「週に3日以下」と日常的に利用していると回答した方は、150人※2、「月に3日以下」および「年に数回」と利用頻度が高くない回答をした方が620人※3である。

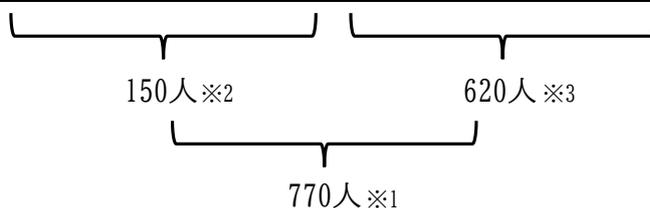
次に、駅の利用が「週に4日以上」と回答した方309人の商店等の利用状況を見てみると、商店等も「週に4日以上」と回答した方は26人、8.4%と少ない。

「月に3日以下」または「年に数回」の利用と回答した方が151人※4と48.9%を占めているとともに、「利用していない」と回答した方が97人、31.4%と一番多い。

一方、駅の利用が「月に3日以下」、「年に数回」、「利用していない」と回答※5した方は、商店の利用等も「月に3日以下」、「年に数回」、「利用していない」という回答が突出して多くを占めている。

以上の集計結果から、駅の利用頻度が少ないと商店等の利用も少ない傾向にある一方で、「週に4日以上」または「週に3日以下」の駅利用者が、必ずしも同じように商店等を利用しているわけではないことがわかる。

加須駅 \ 商店等	週に4日以上	週に3日以下	月に3日以下	年に数回	利用していない	合計
週に4日以上	26人	35人	※4 74人	77人	97人	309人
週に3日以下	4人	15人	21人	17人	20人	77人
月に3日以下	8人	19人	※5 69人	46人	32人	174人
年に数回	5人	14人	70人	146人	45人	280人
利用していない	6人	18人	40人	60人	69人	193人
合計	49人	101人	274人	346人	263人	1,033人



そこで、次の視点でさらにクロス集計を行い、分析を深めていく。

【クロス集計の視点】

商店等を利用している方の実態は？

→【2】で分析

なぜ、商店等が利用されないのか？

→【3】で分析

【2】商店等を利用している方の実態は？

①商店等の利用目的地の内訳

★クロス集計：【設問3：加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？】

×【設問4：利用している“目的地”はどこですか？ ※複数選択可】

駅周辺の商店等を利用する方（770人）を「週に4日以上または週に3日以下」の高頻度利用グループ（150人）と「月に3日以下または年に数回」の低頻度利用グループ（620人）の2つに分け、さらに年代別に目的地の選択に違いがあるか分析した。

どちらのグループもすべての年代で「食料品店」が一番多い。高頻度利用グループでは特に40代が「食料品店」に加え、「日用雑貨店等」と「金融機関」の利用が多く、50代と60代でも「金融機関」の利用を選択した方が多い。

次に、低頻度利用グループでは、40代が高頻度利用グループと同様に「日用雑貨店等」が他の年代より多くなっている。

また、「飲食店」や「居酒屋」、「金融機関」、「病院・診療所」が「食料品店」と同様に幅広い年代で多く選択されている。

●「週に4日以上」または「週に3日以下」（高頻度利用グループ） n:150人 複数選択可

種別 年代	食料品店	日用雑貨店・ 医薬品・ 化粧品店	その他 小売店	飲食店	喫茶店・ カフェ	居酒屋	金融機関	病院・ 診療所	理美容店	その他 (自由記述)	合計
10代	17人	9人	3人	8人	3人	2人	0人	3人	0人	4人	49人
20代	12人	7人	0人	8人	8人	7人	4人	5人	3人	2人	56人
30代	19人	8人	1人	8人	2人	5人	2人	3人	1人	0人	49人
40代	26人	15人	2人	7人	5人	9人	15人	9人	7人	0人	95人
50代	22人	9人	0人	10人	3人	7人	10人	8人	6人	2人	77人
60代	16人	10人	0人	5人	3人	1人	13人	6人	1人	0人	55人
70代以上	9人	4人	0人	4人	1人	0人	4人	4人	1人	0人	27人
合計	121人	62人	6人	50人	25人	31人	48人	38人	19人	8人	408人

●「月に3日以下」または「年に数回」（低頻度利用グループ） n:620人 複数選択可

種別 年代	食料品店	日用雑貨店・ 医薬品・ 化粧品店	その他 小売店	飲食店	喫茶店・ カフェ	居酒屋	金融機関	病院・ 診療所	理美容店	その他 (自由記述)	合計
10代	45人	11人	2人	30人	10人	1人	7人	7人	4人	10人	127人
20代	31人	12人	2人	28人	13人	17人	20人	14人	4人	3人	144人
30代	65人	18人	13人	38人	12人	29人	40人	21人	11人	6人	253人
40代	62人	28人	11人	40人	8人	26人	61人	33人	19人	12人	300人
50代	37人	6人	6人	26人	4人	24人	33人	16人	6人	6人	164人
60代	26人	8人	5人	16人	4人	11人	30人	15人	9人	3人	127人
70代以上	3人	4人	2人	3人	4人	0人	3人	6人	1人	1人	27人
合計	269人	87人	41人	181人	55人	108人	194人	112人	54人	41人	1,142人

②商店等の利用頻度と移動手段の関係

★クロス集計：【設問3：加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？】

×【設問5：設問4で回答した目的地への主な「移動手段」は何ですか？】

商店等の利用頻度グループはそのままに(高頻度利用グループ150人、低頻度利用グループ620人)、設問4で回答した目的地までの移動手段を年代別に分析した。

どちらのグループも「徒歩」と「自動車」が多数を占めている。低頻度利用グループでは、20代以上で「自動車」が「徒歩」を超え、特に40代では「自動車」が圧倒的である。

10代では「自転車」が徒歩に次いで多い。

●「週に4日以上」または「週に3日以下」(高頻度利用グループ)

年代	手段	かぞ番号 (デマンド・ 循環・チャトル)	バイク	徒歩	民間バス ・タクシー	自動車	自転車	合計
10代		0人	0人	10人	0人	4人	8人	22人
20代		0人	1人	4人	0人	8人	6人	19人
30代		0人	0人	12人	0人	8人	3人	23人
40代		0人	1人	11人	0人	16人	6人	34人
50代		0人	0人	10人	0人	12人	4人	26人
60代		0人	0人	0人	1人	10人	6人	17人
70代以上		0人	0人	2人	0人	4人	3人	9人
合計		0人	2人	49人	1人	62人	36人	150人

●「月に3日以下」または「年に数回」(低頻度利用グループ)

年代	手段	かぞ番号 (デマンド・ 循環・チャトル)	バイク	徒歩	民間バス ・タクシー	自動車	自転車	合計
10代		0人	0人	50人	1人	13人	22人	86人
20代		1人	2人	23人	0人	33人	9人	68人
30代		0人	0人	45人	1人	69人	20人	135人
40代		0人	0人	40人	1人	105人	13人	159人
50代		1人	0人	31人	2人	45人	12人	91人
60代		1人	1人	16人	0人	40人	6人	64人
70代以上		0人	0人	6人	0人	8人	3人	17人
合計		3人	3人	211人	5人	313人	85人	620人

③商店等の利用頻度と利用する理由の関係

★クロス集計：【設問3：加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？】

×【設問6：利用している“理由”は何ですか？ ※複数選択可】

商店等の利用頻度グループはそのままに(高頻度利用グループ150人、低頻度利用グループ620人)、商店等を利用する理由を年代別に分析した。

どちらのグループも「近くて便利」が大きな理由とする中、高頻度利用グループでは、特に30代と40代が「価格が安い」、「品質・鮮度・品揃えが満足」の回答が比較的多いとともに、40代と50代では「特定の用事(銀行・病院等)があるから」を理由とする方が多い。

一方、低頻度利用グループでは、「特定の用事(銀行・病院等)があるから」が「近くて便利」と同じく突出する中、10代と30代では、「通りすがりで気になった」が多く、40代では、「他の目的のついで」を選択した方が他の年代に比べて多かった。

●「週に4日以上」または「週に3日以下」(高頻度利用グループ) n:150人 複数選択可

理由 年代	価格が 安い	品質・鮮度・ 品揃えが満足	店舗デザイン や内装が 好み	近くて 便利	駐車場 がある	友人や家族 等に誘われ たから	通りすがり で気になっ た	特定の用事 (銀行・病院 等)がある から	他の目的の ついで	その他	合計
10代	3人	3人	2人	18人	0人	2人	3人	3人	2人	2人	38人
20代	7人	5人	4人	12人	7人	4人	5人	3人	4人	1人	52人
30代	9人	7人	2人	8人	3人	0人	2人	3人	1人	1人	36人
40代	6人	8人	2人	18人	9人	2人	3人	9人	2人	4人	63人
50代	3人	5人	1人	17人	4人	3人	2人	12人	5人	3人	55人
60代	1人	4人	1人	14人	7人	1人	0人	5人	0人	0人	33人
70代以上	1人	3人	0人	8人	2人	0人	0人	3人	0人	0人	17人
合計	30人	35人	12人	95人	32人	12人	15人	38人	14人	11人	294人

●「月に3日以下」または「年に数回」(低頻度利用グループ) n:620人 複数選択可

理由 年代	価格が 安い	品質・鮮度・ 品揃えが満足	店舗デザイン や内装が 好み	近くて 便利	駐車場 がある	友人や家族 等に誘われ たから	通りすがり で気になっ た	特定の用事 (銀行・病院 等)がある から	他の目的の ついで	その他	合計
10代	8人	8人	2人	37人	1人	13人	24人	10人	8人	6人	117人
20代	6人	9人	2人	29人	6人	9人	9人	18人	14人	8人	110人
30代	16人	21人	5人	37人	20人	17人	23人	38人	16人	16人	209人
40代	13人	26人	2人	44人	24人	19人	17人	63人	29人	16人	253人
50代	7人	16人	4人	28人	10人	2人	7人	22人	13人	15人	124人
60代	8人	11人	3人	17人	12人	3人	6人	28人	4人	3人	95人
70代以上	2人	1人	人	7人	7人	1人	0人	6人	2人	1人	27人
合計	60人	92人	18人	199人	80人	64人	86人	185人	86人	65人	935人

④商店等の利用頻度とさらなる利用につなげる潜在ニーズとの関係

★クロス集計：【設問3：加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？】

×【設問7：どんなサービスがあれば、駅周辺をもっと利用したいと思いますか？】

商店等の利用頻度グループはそのままに(高頻度利用グループ150人、低頻度利用グループ620人)、さらなる利用につなげるための潜在ニーズを年代別に分析した。

どちらのグループも「日常の買い物ができるスーパーやドラッグストア」が大きく占める結果となる中、高頻度利用グループの10代では、「仲間と交流できる居酒屋やカフェ」が1番多い回答数となっている。

一方、低頻度利用グループでは、10代から50代まで幅広く「仲間と交流できる居酒屋やカフェ」と回答しており、合計も2番目に多くなっている。

30代では「子どもが安全に遊べる広場や公園」、40代では、「特別な買い物ができるスイーツ店やグッズ店」が他の年代に比べて多かった。

●「週に4日以上」または「週に3日以下」(高頻度利用グループ)

年代	サービス 地元の新鮮な食材が買える朝市やマルシェ	仲間と交流できる居酒屋やカフェ	日常の買い物ができるスーパーやドラッグストア	気軽に立ち寄れるようにするための駐車場や駐輪場	子どもが安全に遊べる広場や公園	特別な買い物ができるスイーツ店やグッズ店	新たな出会いが生まれる交流の場	その他	合計
10代	1人	8人	7人	0人	2人	4人	0人	0人	22人
20代	1人	4人	11人	0人	0人	2人	0人	1人	19人
30代	3人	1人	8人	2人	3人	0人	0人	6人	23人
40代	5人	4人	13人	0人	3人	4人	1人	4人	34人
50代	4人	3人	15人	2人	1人	0人	0人	1人	26人
60代	3人	1人	10人	0人	0人	1人	1人	1人	17人
70代以上	0人	0人	7人	1人	0人	1人	0人	0人	9人
合計	17人	21人	71人	5人	9人	12人	2人	13人	150人

●「月に3日以下」または「年に数回」(低頻度利用グループ)

年代	サービス 地元の新鮮な食材が買える朝市やマルシェ	仲間と交流できる居酒屋やカフェ	日常の買い物ができるスーパーやドラッグストア	気軽に立ち寄れるようにするための駐車場や駐輪場	子どもが安全に遊べる広場や公園	特別な買い物ができるスイーツ店やグッズ店	新たな出会いが生まれる交流の場	その他	合計
10代	9人	14人	32人	1人	1人	12人	0人	17人	86人
20代	5人	10人	27人	4人	4人	9人	4人	5人	68人
30代	14人	19人	51人	6人	31人	7人	1人	6人	135人
40代	12人	12人	62人	15人	12人	20人	8人	18人	159人
50代	9人	10人	52人	6人	人	5人	2人	7人	91人
60代	11人	7人	28人	11人	2人	2人	1人	2人	64人
70代以上	2人	2人	8人	0人	1人	2人	1人	1人	17人
合計	62人	74人	260人	43人	51人	57人	17人	56人	620人

【3】なぜ、商店等が利用されないのか？

★クロス集計：【設問3：加須駅周辺の商店等は平均何回利用していますか？】

×【設問8：加須駅周辺の商店等を利用しない“理由”は何ですか？ ※複数選択可】

①商店等を利用していない様々な理由

加須駅周辺の商店等を「利用していない」と回答した方は263人で、『設問8 加須駅周辺の商店等を利用しない“理由”は何ですか？』の設問に対する回答について、年代別に分析した。

全体として、「その他」が多数を占める中、10代は、「すぐに帰宅したい」、「特別な理由はない」という回答が「その他」と併せて突出しており、30代、40代では、「駐車場がない・狭い」が他の年代よりも突出している。

●利用していない

n：263 複数回答可

理由 年代	価格が高い (安くない)	品質・鮮度・ 品揃えが不満	一か所で用事 が済まない	駐車場が ない・狭い	すぐに 帰宅したい	特別な 理由はない	その他 (自由記述)	合計
10代	3人	10人	6人	3人	17人	20人	17人	76人
20代	2人	8人	11人	6人	5人	7人	19人	58人
30代	3人	10人	15人	21人	7人	6人	25人	87人
40代	4人	9人	13人	27人	3人	9人	27人	92人
50代	3人	11人	11人	11人	1人	5人	20人	62人
60代	0人	1人	8人	8人	1人	1人	12人	31人
70代以上	1人	0人	1人	2人	0人	0人	4人	8人
合計	16人	49人	65人	78人	34人	48人	124人	414人

②「その他」に込められた商店等を利用しない理由

上記の結果、1番多い選択は、「その他」であり、その自由記述には様々な理由があるが、回答対象263人のうち41.8%を占める110人が「店がない」という趣旨であった。

この「店がない」という趣旨の詳細を確認すると、以下の3つに大別することができる。

- A これまであったスーパーやコンビニがなくなったなど、物理的に「店がない」
 - B 行きたい店がない、欲しい商品がないなど、個人の購入ニーズと合致しないために「店がない」
 - C そもそも店が少ない、何の店があるか知らないなど、関心を持ってないことから「店がない」
- 年代別では、20代から60代で「B」が一番多い。

理由 年代	A	B	C	合計
10代	1人	7人	8人	16人
20代	4人	8人	5人	17人
30代	5人	10人	5人	20人
40代	3人	12人	7人	22人
50代	4人	11人	5人	20人
60代	3人	5人	4人	12人
70代以上	0人	1人	2人	3人
合計	20人	54人	36人	110人

IV まとめ：アンケート結果から明らかになった現状

1 単純集計から分かったこと

①「スーパーやドラッグストア」を求める声が多

全年代を通じてスーパーやドラッグストアなど、「日常の買い物ができる店舗」の要望が最も多い。

②「特定の用事」での利用が中心

銀行や病院といった「特定の用事」を挙げる回答が上位となり、利用目的が限定されている。

③自動車利用と駐車場の必要性

移動手段として徒歩以外に自動車主流であり、利用しやすいように「駐車場」を求める声も多く、駅前といえども車社会であることを示している。

④待ち時間における休憩場所の不足

「バスやデマンドタクシーの待ち時間」を快適に過ごすためのベンチ等の設置のほか、時間を潰せる場所などを求める具体的な要望が多い。

⑤「にぎわい」や活気ある景観への要望

将来の景色（設問9）として、「活気」や「にぎわい」という言葉が多く使われ、現状の景観に対する変化を求める声が多い。

2 クロス集計から分かったこと

①10～20代

飲食店の誘致に加え、勉強や友人とおしゃべりができる「フリースペース」を求める傾向が他年代より顕著である。

②30～40代

買い物や用事を車で済ませられる環境のほか、「雨天でも子供が遊べる屋内施設」や「医療機関」の整備を重視している。

③50～60代

「朝市やマルシェ」など地域の魅力を感じられる買い物環境や、カフェ等が併設された交流の場を求める声他年代より多い。

④70代以上

徒歩圏内での「生鮮食品」の購入や、バス待ちの時間を過ごすためのベンチ設置を求めるなど、移動の安心を重視している。

【年代別】駅周辺に求めるものの違い

<p>10～20代 学校・仕事帰りの 「息抜きとしゃべり場拠点」</p> 	<p>30～40代 子育てと毎日の暮らし を助ける「便利拠点」</p> 	<p>50代～60代 地域の魅力と活気ある 「まちなか交流拠点」</p> 	<p>70代以上 安心して歩いて通える 「買い物・休憩拠点」</p> 
<p>データから見えた特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「マック・スタバ」等、若者が気軽に「時間を潰せる」飲食系チェーン店の誘致 ■ 空き店舗などを活用し、一人で勉強や友人とのおしゃべりなどできるフリースペースの確保 ■ 視覚的に楽しめ、滞在したくなる空間（景観）づくり 	<p>データから見えた特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 仕事帰りに寄れるスーパーやお惣菜など日用品店が必須 ■ 特定の用事や買い物を車でスムーズに済ませられる駐車場の確保 ■ 雨天を気にせず子供が遊べる屋内施設と医療機関など子育ての利便性が高い複合施設の整備 	<p>データから見えた特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 日常の買い物（スーパー等）の誘致と、かつての活気の再生 ■ 朝市やマルシェなど地域の魅力を感じられる買い物環境の整備 ■ 車で気軽に来訪できる駐車場の確保と、カフェなどが併設された自然と交流が生まれる場づくり 	<p>データから見えた特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 徒歩圏内で完結する、生鮮スーパーなど生活に不可欠な店舗の誘致 ■ デマンドタクシーなどの待ち時間を快適に過ごせるベンチ等の設置 ■ 休憩しながら、多世代の活気やにぎわいを感じることができる空間づくり

3 他と違った視点で見逃せない主な意見

①景観の悪化に伴う落胆と不安

- ・学校の友達から加須ってかそでしょ(過疎)、加須ってかすでしょ(カス)、駅とかに何もないじゃんとかよく言われるようになってしまったのでとにかく駅を栄えさせてほしい。
- ・駅周辺から店舗が相次いでなくなり、夜間は人通りも少なく、防犯面で不安を感じている。

②「イベント・企画」よりも、「日常の生活基盤」

- ・企画などという安易な一発芸は期待しない。現地民にとって、日常生活を送るにあたって、魅力的な店がテナントに入ることが必要と考える。
- ・うどんに頼るのはやめてほしい。企画よりも、もともと品揃えの悪い東武メインではなく、大手のスーパー、商業施設を誘致したほうが早い。

③若者を重要視

- ・このままでは若者が流出する一方なので、子供から高齢者まで暮らしやすく駅前生活が完結するようにする。
- ・そもそも加須市自体が、若者より老人の声を優先し過ぎていて、若者が住みたいと思う街ではなくなっていると思う。

【結論】

- ・各年代でそれぞれの生活実態の違いが反映され、駅周辺に求めているものが明確に異なっている。
- ・「防犯上の不安解消」、「非日常より日常」、「若者の声」もキーワードとなりうる。